一般社団法人ナショナルパークスジャパン

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

当法人は、国立公園における「保護と利用の好循環」の実現を目指し、事業収益を自然保護へ還元する循環型モデルの構築に取り組んでいます。
具体的には、特化型予約・物販サイトの構築、「National Park. Style」ブランド展開、アクティビティ認定制度のほか、奄美・与路島におけるサステナブルアイランド構想の推進による持続可能な公園管理モデルの構築と地域課題の解決に貢献してまいります。
担当者（問合せ先）：小野晶大　　連絡先：090-9821-6699

NATIONAL PARKS JAPAN

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞
・民間事業収益を自然保護や維持管理へ還元するマネタイズスキーム（循環型モデル）の構築。
・奄美・与路島におけるビジターセンター周辺や史跡等の環境整備をはじめとした「サステナブルアイランド構想」の推進。
・安全性や環境配慮を基準としたアクティビティ認定制度の設計と、国立公園利用の高品質化。

＜企業等の強み等＞
・阿寒摩周国立公園でのカフェ運営や奄美・与路島での実証事業など、国立公園の現場で民間事業を立ち上げる実行力。
・多様なバックグラウンドを持つ理事等による推進体制、国・自治体・民間事業者等と連携し推進できるネットワークを有する。

＜目標、実現したいこと＞
・事業収益を自然保護へ還元するスキームの構築。
・奄美・与路島でのサステナブルアイランド構想の実現。
・構築したモデルを全国の国立公園へ展開し、持続可能な利用と管理の両立に貢献する。

具体的な取組内容

＜本年度の取組＞
1. 奄美・与路島における環境整備・史跡整備の実施
・ビジターセンター隣接地の環境整備
・島内の文化・歴史史跡の整備・保全
2. 国立公園の「保護と利用の好循環」を実現するため、循環型モデル構築に向けた事業開発への着手。
・安全性や環境配慮を基準とするアクティビティ認定制度の立ち上げに向けた検討への着手。
・「National Park. Style」ブランドの開発および売上の一部を自然保護団体へ寄付する仕組みの開発・検討への着手。
・国立公園内の地域名産品等を取り扱うEコマースサイトの立ち上げに向けた開発・検討への着手。

＜次年度取組予定、構想＞
・国立公園特化型予約・物販サイト、「National Park. Style」ブランド、アクティビティ認定制度の立ち上げに向けた情報収集や検討の実施。
・野生鳥獣や外来魚による被害の現状に関する調査及びペットフード等への商品化と収益還元スキームの実現可能性の検討。
・与路島におけるエネルギーやごみ排出等の現状把握、野良猫TNRや生態系調査など、サステナブルアイランド構想の具体化に向けた調査・検討体制の構築。
・フランスの訪日旅行会社との提携による国立公園に対するインバウンドの誘客活動の取組への着手（ナショナルパークツーリズム）